



平成27年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年5月8日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東
 コード番号 9419 URL <http://www.wirelessgate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 池田 武弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO執行役員管理本部長 (氏名) 小島 聡 TEL 03-6433-2045
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	2,618	28.0	208	0.2	208	0.5	131	3.6
26年12月期第1四半期	2,045	26.5	207	18.2	207	17.9	126	16.8

(注) 包括利益 27年12月期第1四半期 131百万円 (3.6%) 26年12月期第1四半期 126百万円 (16.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	12.87	11.76
26年12月期第1四半期	12.52	11.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	3,879	2,168	55.8
26年12月期	3,913	2,276	58.1

(参考) 自己資本 27年12月期第1四半期 2,164百万円 26年12月期 2,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	-	0.00	-	25.00	25.00
27年12月期	-	-	-	-	-
27年12月期(予想)	-	0.00	-	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,594	33.1	520	27.8	520	27.9	331	28.7	32.76
通期	12,472	37.0	1,350	69.9	1,348	70.8	856	71.6	84.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー社 除外 ー社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年12月期1Q	10,218,800株	26年12月期	10,150,000株
② 期末自己株式数	27年12月期1Q	20,000株	26年12月期	20,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年12月期1Q	10,187,871株	26年12月期1Q	10,110,924株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7
4. 参考資料	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2015年1月1日～2015年3月31日)における業績は、

売上高	2,618,601千円	前年同期比	572,997千円増(28.0%増)
営業利益	208,329千円	前年同期比	405千円増(0.2%増)
経常利益	208,126千円	前年同期比	975千円増(0.5%増)
四半期純利益	131,096千円	前年同期比	4,504千円増(3.6%増)

となりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、基盤事業であるワイヤレス・ブロードバンド事業を中心に収益の拡大を図るとともに、人材採用を積極的に推し進め、営業体制の強化に取り組んでまいりました。

売上高につきましては、主力のワイヤレス・ブロードバンド事業の会員数が順調に増加したこと等により、前年同期比28.0%増の2,618,601千円となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に伴い売上総利益が増加した一方、販売手数料、株主数の増加に伴う諸経費、販売促進費、採用費等が増加したため、営業利益は前年同期比0.2%増の208,329千円となりました。

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであります。売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

① ワイヤレス・ブロードバンド事業

イ. 公衆無線LANサービス

家電量販店において、新規会員の獲得活動を実施しておりますが、「ワイヤレスゲート Wi-Fi+LTE SIMカード」のニーズの高まりにより、主な獲得活動を「ワイヤレスゲート Wi-Fi+LTE SIMカード」にシフトした結果、公衆無線LANサービス単体での加入が伸びなかったことにより、当第1四半期連結累計期間における公衆無線LANサービスの売上高は204,370千円(前年同期比10.3%減)となりました。

ロ. モバイルインターネットサービス

新規会員の更なる獲得を図るべく、家電量販店における積極的なキャンペーンの展開に引き続き注力いたしました。「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」については、3月よりWiMAX 2+が下り最大220Mbpsへ速度が向上し、サービスの競争力がさらに高まったことで好調に推移しました。「ワイヤレスゲートWi-Fi+LTE SIMカード」については、次なる収益の柱に育てるべく新規会員の獲得に注力し、早期に収益貢献するように努めてまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間におけるモバイルインターネットサービスの売上高は2,380,573千円(前年同期比33.0%増)となりました。

② ワイヤレス・プラットフォーム事業

ワイヤレス・ブロードバンド事業の基盤プラットフォームを活用した電話リモートサービスの新規会員獲得に注力し、収益源の更なる拡大を図ってまいりました。この結果、当第1四半期連結累計期間におけるワイヤレス・プラットフォーム事業の売上高は28,188千円(前年同期比26.7%増)となりました。

③ その他

Wi-Fiインフラ事業(Wi-Fi環境イネーブラー事業)等における機器販売及び保守料、ガラポンTV、FONルーター(平成27年3月より販売開始)、ヨドバシカメラ@wig card(プリペイドカード)の販売等になります。当第1四半期連結累計期間における売上高は5,469千円(前年同期比14.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産の額は、前連結会計年度末に比べ33,343千円減少し3,879,941千円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の額は、前連結会計年度末に比べ24,390千円減少し3,209,633千円となりました。これは主に、現金及び預金が131,624千円減少した一方で、商品が115,918千円増加したためであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の額は、前連結会計年度末に比べ8,952千円減少し670,308千円となりました。これは主に有形固定資産が8,372千円減少したためであります。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ75,299千円増加し1,711,687千円となりました。これは主に、未払法人税等が49,320千円減少した一方で、買掛金が30,941千円及びその他流動負債が93,649千円増加したためであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ108,642千円減少し2,168,253千円となりました。これは主に、四半期純利益131,096千円の計上があった一方で、配当253,250千円の支払により利益剰余金が122,153千円減少したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月12日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

引き続き、個人向けサービスを安定的に拡大させるとともに、法人向けサービスの強化を図ることで持続的な成長を目指してまいります。

(連結業績予想)

	平成26年12月期(実績)	平成27年12月期(予想)	対前期増減率
売上高	9,105百万円	12,472百万円	37.0%
営業利益	794百万円	1,350百万円	69.9%
経常利益	789百万円	1,348百万円	70.8%
当期純利益	499百万円	856百万円	71.6%

(配当予想)

	平成26年12月期(実績)	平成27年12月期(予想)
期末	25円00銭	26円00銭

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,034,464	1,902,840
売掛金	972,870	1,005,730
商品	3,703	119,621
仕掛品	6,475	11,512
その他	222,094	175,780
貸倒引当金	△5,584	△5,852
流動資産合計	3,234,024	3,209,633
固定資産		
有形固定資産	392,383	384,011
無形固定資産	56,504	56,399
投資その他の資産	230,372	229,897
固定資産合計	679,260	670,308
資産合計	3,913,284	3,879,941
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,278,627	1,309,568
未払法人税等	122,202	72,881
その他	224,512	318,161
流動負債合計	1,625,342	1,700,611
固定負債		
資産除去債務	11,045	11,075
固定負債合計	11,045	11,075
負債合計	1,636,387	1,711,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	846,610	852,932
資本剰余金	785,869	792,191
利益剰余金	706,001	583,847
自己株式	△64,484	△64,484
株主資本合計	2,273,996	2,164,486
新株予約権	2,900	3,767
純資産合計	2,276,896	2,168,253
負債純資産合計	3,913,284	3,879,941

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)
売上高	2,045,604	2,618,601
売上原価	1,451,985	1,914,067
売上総利益	593,619	704,534
販売費及び一般管理費	385,695	496,204
営業利益	207,924	208,329
営業外収益		
受取利息	0	23
その他	0	46
営業外収益合計	0	69
営業外費用		
支払利息	-	165
株式交付費	763	103
為替差損	10	4
営業外費用合計	773	272
経常利益	207,151	208,126
特別損失		
固定資産除却損	-	1,323
特別損失合計	-	1,323
税金等調整前四半期純利益	207,151	206,803
法人税、住民税及び事業税	58,717	70,913
法人税等調整額	21,841	4,793
法人税等合計	80,559	75,707
四半期純利益	126,591	131,096
四半期包括利益	126,591	131,096
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,591	131,096

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

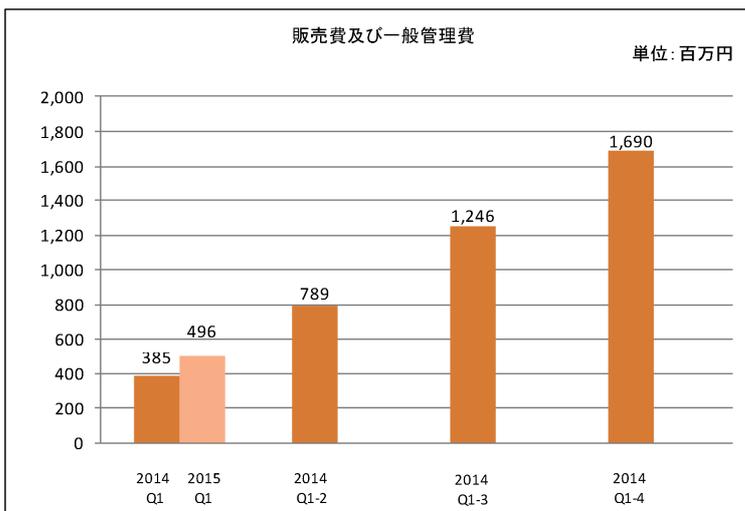
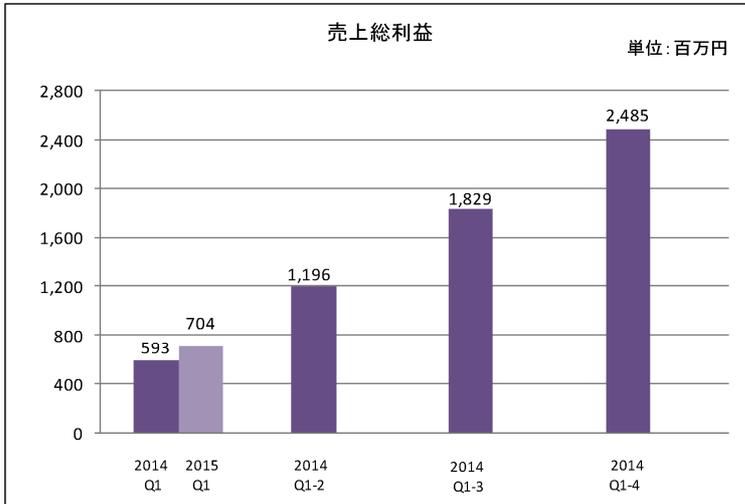
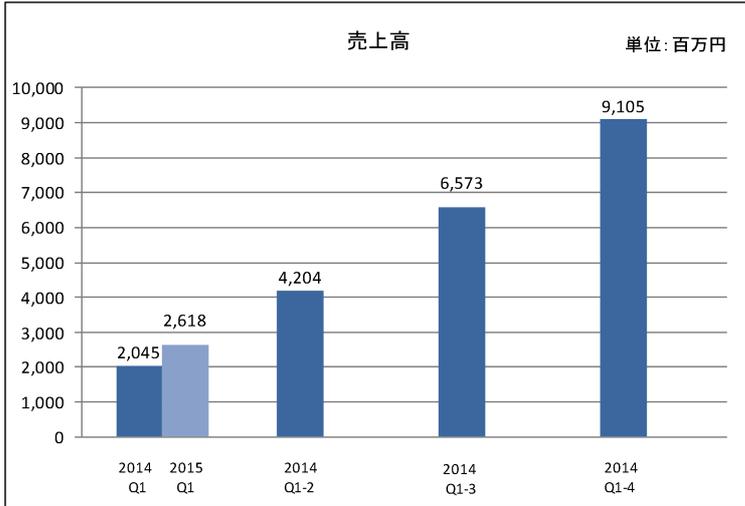
当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

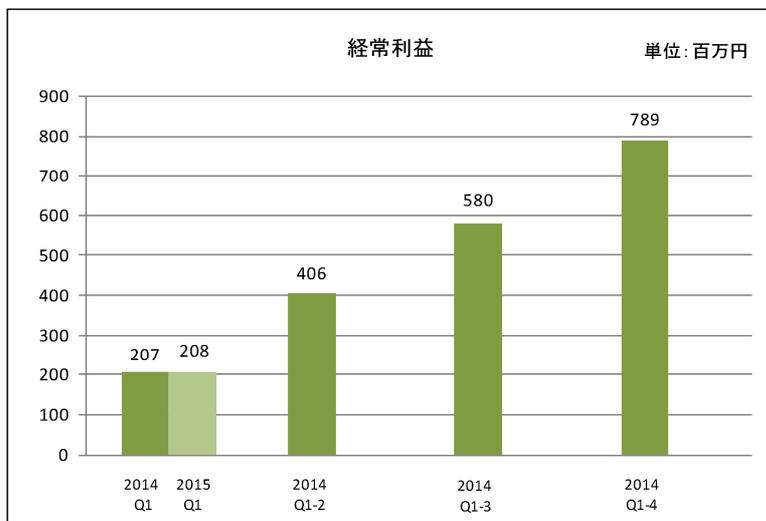
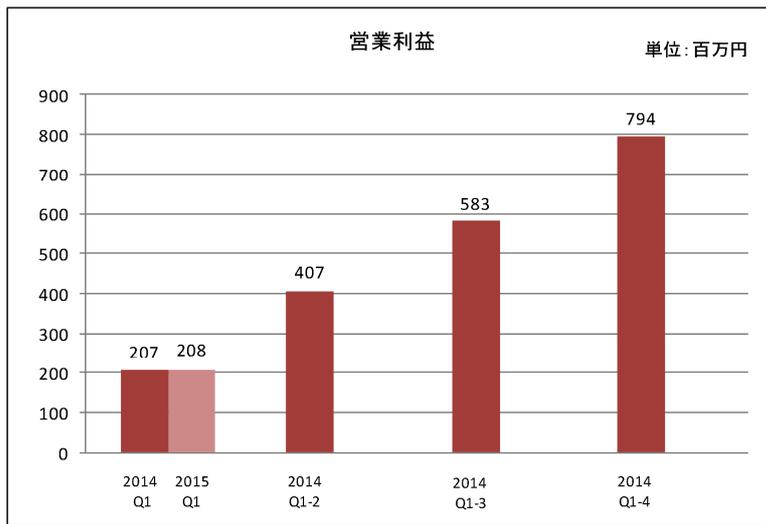
(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 参考資料

① 業績比較 (累計)





※会員数を非開示とした理由

会員数については、これまで開示を続けてまいりましたが、当社は総合MVNOとしてWi-Fi、WiMAX、LTEを持ち合わせ、これらをお客様ニーズに合わせ最適なサービスにして提供しております。これまでWi-Fi、WiMAXの会員数は、任意で開示しておりましたが、前事業年度にLTE分野に進出したことにより、法人向けサービスなど新たなサービスを開始しており、今後も多種多様な販路の拡大が見込まれ、各サービスの会員数の区分が難しくなりました。さらに顧客プラットフォームである会員数は、競合他社との競争力の源泉であり、競合他社との競争上の理由から、会員数の開示は、株主共通の利益を損なう可能性が高まってきており、当社の競争力維持を重要と判断し、今後は開示しない方針であります。